

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	吉本 友美	講師プロフィール	美容師、アイリストを経て札幌ベルエポック美容専門学校の特任講師として国家試験科目に携わる。その後、職員として勤務、国家試験技術のサポートと就職支援をひとりひとりに行う。						

【授業を通じての到達目標】  
 1年後に美容師資格を取得し、技術者としての一歩を踏み出し卒業後の働く自分への明確なイメージを持つ。  
 社会人となり、現場で必要とされる人材になるための人間力を養う。

【学習内容】  
 就職活動に必要な知識・準備を理解し、自ら主体的に行動する。卒業後のなりたい自分のビジョンを明確にする。  
 業界講話・授業を通じてプロ意識を持つ。

【使用教科書・教材・参考図書】  
 筆記用具・就活BOOK

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
---	------	---	------

1	<p>【授業テーマ】 4/16(木) 年間スケジュールの確認、1Sの目標の設定、学校ルール詳細の再確認、返却物</p> <p>【到達目標】 卒業学年になった自覚を持ち、1年間の過ごし方を具体的に考え担任と目標・目的を共有し各自の設定 新たなクラスでのコミュニケーションをとれるように積極的に行動する</p>	9	<p>【授業テーマ】 6/25(木) 業界講話③</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて、美容・就職についての理解を深めモチベーションをあげる 業界講話、プロとの関わりの中でコミュニケーション力、主体性を身につける</p>
---	---	---	--

2	<p>【授業テーマ】 4/23(木) 就職活動についてのマナー、具体的なプランの組み立て、履歴書作成、ITリテラシー GWの過ごし方(課題配布)</p> <p>【到達目標】 現状の自己の就職活動状況を把握し、就職活動についての理解を深めモチベ</p>	10	<p>【授業テーマ】 7/2(木) 就職活動状況の確認、仲間の良さについてグループワーク、JOINT(8/24.25)に 向けての準備</p> <p>【到達目標】 現状の就職活動について確認し、やるべきことを理解する 今後のビジョンについて計画を立てることができる</p>
---	---	----	--

3	<p>【授業テーマ】 5/7(木) 就職活動状況の確認、社会人マナーについてグループワーク、GW課題の提出</p> <p>【到達目標】 自分自身の強みを理解し、就職活動に活かす。 社会人としてのマナーを再確認し、学校生活の中でも意識して行動できるようにする。</p>	11	<p>【授業テーマ】 7/9(木) 業界講話④</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて、美容・就職についての理解を深めモチベーションをあげる 業界講話、プロとの関わりの中でコミュニケーション力、主体性を身につける</p>
---	---	----	---

4	<p>【授業テーマ】 5/14(木) 業界講話①就職ガイダンス</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて、美容・就職についての理解を深めモチベーションを高める 業界講話、プロとの関わりの中でコミュニケーション力、主体性を身につける</p>	12	<p>【授業テーマ】 7/16(木) 郊外清掃</p> <p>【到達目標】 地域の方と連携して地域を綺麗にする、地域清掃の振り返り</p>
---	---	----	---

5	<p>【授業テーマ】 5/21(木) 確認事項、ベルコン(6/9)予選に向けた準備①、社会人教育</p> <p>【到達目標】 コミュニケーションの力を高める、チームワーク力を高める 社会人になる為の基礎学習</p>	13	<p>【授業テーマ】 7/23(木) 夏休みの過ごし方、目標を定める。夏休み課題配布 現状の就職活動状況を把握する</p> <p>【到達目標】 夏休みの過ごし方を定め、今何をやるべきかを理解し行動できるようになる</p>
---	---	----	--

6	<p>【授業テーマ】 5/28(木) ベルコン予選に向けた準備②、社会人基礎力</p> <p>【到達目標】 コミュニケーションの力を高める、チームワーク力を高める 社会人になる為の基礎学習</p>	14	<p>【授業テーマ】 8/20(木) 夏休み課題の確認、国家試験に向けて</p> <p>【到達目標】 今後の国家試験に向けての動きを確認し、理解する</p>
---	--	----	--

7	<p>【授業テーマ】 6/4(木) 業界講話②、運動会について振り返り、ベルコン予選に向けた準備②</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて、美容・就職についての理解を深めモチベーションをあげる 業界講話、プロとの関わりの中でコミュニケーション力、主体性を身につける</p>	15	<p>【定期試験内容】 8/27(木) 1Sで学んだ内容について</p> <p>【評価項目とフィードバック】 半年間の授業の内容について理解し、残りの学校生活に向けたビジョンを 組み立てることができる</p>
---	---	----	--

8	<p>【授業テーマ】 6/18(木) 前期中間チェック(今までの授業の振り返り)、学科交流会(6/11)についての振り返り</p> <p>【到達目標】 現在までの授業について理解している 定めた目標について再確認し、現状を把握しモチベーションを維持する</p>	<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>	
---	--	--	--

【履修に当たったの心構え・留意点】  
 授業出席・遅刻の厳重管理と指導  
 忘れ物・授業態度の指導

講義シラバス

科目名	美容実習ワインディング	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	稲川 千絵	講師プロフィール	札幌市内大手の美容室勤務後、円山美容室に現在も勤務。国家試験第二課題を専門で学生に熱い授業を行う。						
【授業を通じての到達目標】									
国家試験に向けての衛生の理解、審査項目の理解を認識する									
【学習内容】									
B済からB込みので全頭を巻いていく。定期試験23分間で正確に巻く									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
ワインディング用具一式 プリント 汚物入れ 筆記用具 器具皿、消毒済タオル(開講後配布)					前回強化した箇所を意識しながら、全頭の宿題				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 国試に向けて、審査項目の確認				9	【授業テーマ】 弱点強化 左右シンメトリーにする為にスライス取り強化			
	【到達目標】 採点項目で採点してみる 上巻き 下巻きの手つきの確認 残り毛の無くす					【到達目標】 1本24秒 全頭 24分30秒			
2	【授業テーマ】 国試に向けて、衛生(作業終了後の処置)の1分間の動きを確認				10	【授業テーマ】 弱点強化 右フロント回数巻く			
	【到達目標】 衛生1分間の動きの理解 コームの持ち方、使い方の再確認する 1本29秒 B済29分					【到達目標】 右フロント9本を1本20秒を意識して10回巻く 全頭 24分			
3	【授業テーマ】 国試審査項目左右シンメトリーを意識する				11	【授業テーマ】 弱点強化 右バックサイドピンク～ブルーまで回数巻く			
	【到達目標】 右1～5 左1・2の左右シンメトリー強化 巻き込みのテンションの意識 1本28秒 B済28分					【到達目標】 右バックサイドピンク～ブルーまで1本20秒を意識して10回巻く 全頭 23分30秒			
4	【授業テーマ】 国試審査項目左右シンメトリーを意識する				12	【授業テーマ】 弱点強化 左バックサイド回数を巻く			
	【到達目標】 右6～9 左3～6の左右シンメトリー強化 B強化 1本27秒 B済27分					【到達目標】 左バックサイド1本20秒を意識して回数巻く 全頭 23分			
5	【授業テーマ】 国試審査項目左右シンメトリーを意識する				13	【授業テーマ】 弱点強化 全頭を回数を巻く			
	【到達目標】 左右シンメトリーにするための2本線強化 1本26秒 B済26分					【授業テーマ】 1本20秒を意識して全頭を回数巻く 全頭 23分			
6	【授業テーマ】 国試審査項目左右シンメトリーを意識する				14	【定期試験内容】 定期試験 全頭23分			
	【到達目標】 ネープのシンメトリーを意識して姿勢の強化 1本25秒 B済25分					【評価項目とフィードバック】 国家試験審査項目で採点する			
7	【授業テーマ】 前期中間チェック				15	【授業テーマ】 弱点強化 全頭を回数を巻く			
	【到達目標】 正確性を意識してB済25分を巻く					【到達目標】 1本20秒を意識して全頭を回数巻く 全頭 23分			
8	【授業テーマ】 国試同様にオールバックスタート 弱点強化 センタースライス取り強化				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【到達目標】 オールバックスタート 1本25秒 25分で巻いてみる								
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻・宿題・忘れ物・身なりの自己管理をして、 国試に向けての準備をする。									

講義シラバス

科目名	美容実習第1課題(国家試験カット)	必修 選択の別		必修		開講 区分	1S(前期)	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師科				コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	2年生			
講師名	飯嶋美智江	講師プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て美容学校の教職に就き、26年目を迎える。過去には、北海道美容技術選手権大会などのフインディング競技で優勝・準優勝の2連覇を輩出し、理美容甲子園のカット部門での3年連続全国大会へ学生を送り出している。現在は、国家試験科目の実技と筆記を担当								
<b>【授業を通じての到達目標】</b> カットの基礎知識と技術を身につけて、国家試験課題のレイヤーカットスタイルを正確に理解する。また、衛生の取扱いも同時に受験対策とサロンワークに向けて学ぶ。授業内において「お願いします!」「ありがとうございます!」などの礼儀マナーの習慣を身につける。											
<b>【学習内容】</b> ブロッキングから全工程のカット順序・パネルの角度などを学びながら、基本姿勢・基本動作を同時に振り返る。											
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b> カット道具一式・国家試験用カットウィック・白衣・筆記用具・油性ネームペン・絆創膏・汚物入れ・(初日配布～オリジナルテキスト)						<b>【授業時間外における学習】</b> オリジナルテキストの理解(復習)・各自の弱点のトレーニング					
回	授業計画					回	授業計画				
1	<b>【授業テーマ】</b> 授業内ルールの説明。基礎技術の確認①<スライス線の取り方など> <b>【到達目標】</b> ブロッキング 7セクション 8分以内に仕上げる (No.1)					9	<b>【授業テーマ】</b> プラントカットで大切なことを考える。 (No.6) <b>【到達目標】</b> 各セクション毎の基本姿勢①<第3ブロック>仕上がりのカットラインを理解する。				
2	<b>【授業テーマ】</b> 基礎技術の確認②<シェーブとシザーズワーク> <b>【到達目標】</b> 各セクションの呼称を暗記する。ガイドラインのカット順序を理解する。					10	<b>【授業テーマ】</b> 全頭カット<条件の長さ>40分間～タイムチェック (No.7) <b>【到達目標】</b> モヒカンガイド・バックサイド・フロントサイドのレイヤーカットラインのつながりを作ることができる。				
3	<b>【授業テーマ】</b> カットの作業姿勢①とシザーズワーク <b>【到達目標】</b> 第3ブロックのスライスのとり方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。					11	<b>【授業テーマ】</b> わかりにくいところ声出そう! ②グループワーク動画チェック (No.8) <b>【到達目標】</b> 各セクション毎の基本姿勢②<第2ブロック>仕上がりのカットラインを理解する。				
4	<b>【授業テーマ】</b> カットの作業姿勢②とシザーズワーク <b>【到達目標】</b> 第2・第1ブロックのスライスのとり方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。					12	<b>【授業テーマ】</b> わかりにくいところ声出そう! ③ (No.8) <b>【到達目標】</b> 各セクション毎の基本姿勢③<フロントガイド>仕上がりのカットラインを理解する。最後にヘムラインの整え方を学ぶ。 ※定期試験内容告知!				
5	<b>【授業テーマ】</b> レイヤーカットとセイルングスカットの違いを考える。(No.1又はNo.2) フロントガイドの作り方とサイドのレイヤーカットのパネルの角度を学ぶ。					13	<b>【授業テーマ】</b> タイムアップに必要なこと!(スピードアップのポイント) (No.9) <b>【到達目標】</b> 基本動作に無駄はないか?シェーブの回数は適切か?各自の課題を自覚し、改善する。				
6	<b>【授業テーマ】</b> オリジナルテキストの理解度確認①<パネルの数など> (No.3) <b>【到達目標】</b> ブロッキングからバックの仕上げまでの復習と各自の課題を自覚する。					14	<b>【定期試験内容】</b> 全頭カット<条件の長さ>30分間～定期試験 (No.10) <b>【評価項目とフィードバック】</b> 時間内完成、レイヤーカットとセイルングスカットの区別、レイヤーカットラインのつながり				
7	<b>【授業テーマ】</b> オリジナルテキスト理解度確認②<全工程の暗記>(No.3又はNo.4) <b>【到達目標】</b> <前回の続き>フロントガイドラインと両サイドの仕上げまでの復習と各自の課題を自覚する。					15	<b>【授業テーマ】</b> レイヤーカットに仕上げられているか。<フロントサイド> (No.11) <b>【到達目標】</b> パネルの角度と長さの関係が作業姿勢から影響することを振り返る。				
8	<b>【授業テーマ】</b> <タイムトライ!>わかりにくいところ声出そう! ①全頭カット (No.5) <b>【到達目標】</b> 作業手順の理解・基本姿勢・基本動作が適切に行えること。					<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b> 最初は、5週かけての完成になるので欠席・遅刻には注意すること! 公欠などの場合、友人との支え合いで遅れをカバーして下さい! 欠席・遅刻・忘れ物に注意、指導!											

講義シラバス

科目名	美容技術理論	必修 選択の別		必修		開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科				コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	2年生			
講師名	飯嶋美智江	講師プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て美容学校の教職に就き、26年目を迎える。過去には、北海道美容技術選手権大会などのフインディング競技で優勝・準優勝の2連覇を輩出し、理美容甲子園のカット部門での3年連続全国大会へ学生を送り出している。現在は、国家試験科目の実技と筆記を担当								
【授業を通じての到達目標】											
サロンワークに必要な基礎知識と技術を国家試験問題に関連づけて理解する。											
【学習内容】											
教科書を中心とした専門用語を学び、目的・道具・技術の手順などを重点的に解説する。											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習】					
美容技術理論①教科書、B5判ノート(理論専用)、筆記用具、30ポケットファイル						授業内、配布プリントの復習					
回	授業計画					回	授業計画				
1	【授業テーマ】 授業内ルールの説明。国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。					9	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。				
	【到達目標】 美容技術に必要な人体各部の名称と作業姿勢、美容用具の特徴、目的などを理解する。						【到達目標】 ヘアセッティング①<オリジナルセット〜リセット> <カールとウェーブの名称・種類・方向性>を理解する。				
2	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。					10	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。				
	【到達目標】 シャンプー①<目的、種類、成分、注意事項、サイドシャンプー、バックシャンプー>を理解する。						【到達目標】 ヘアセッティング②<ブロードライ、バックコーミング> <ウィッグとヘアピース>を理解する。				
3	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。					11	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。				
	【到達目標】 シャンプー②<リンス、コンディショナー、トリートメント、スカルプトリートメントと頭皮のトラブル>を理解する。						【到達目標】 パーマントウェービング①<毛髪の構造とパーマントウェーブの理論> <パーマ剤のはたらきと種類>を理解する。				
4	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。					12	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。				
	【到達目標】 美容とデザイン<錯覚現象を活かしたデザインとバランス>を理解する。						【到達目標】 パーマントウェービング②<パーマントウェーブ技術の手順、注意事項> <縮毛矯正>を理解する。 ※定期試験範囲・内容告知!				
5	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。					13	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。				
	【到達目標】 ヘアカット①<目的、正しい姿勢と基礎理論>を理解する。						【到達目標】 ヘアカラーリング<ヘアカラーの種類とタイプ別特徴> <染毛のメカニズムとヘアブリーチの注意事項>を理解する。				
6	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。					14	【定期試験内容】 定期試験 美容技術理論①教科書全般より出題				
	【到達目標】 ヘアカット②<ブロッキングとベーシックなカット技法> <シザーズとシェザーによるカット技法>を理解する。						【評価項目とフィードバック】 美容技術理論の基礎知識の理解度、読解力、応用力を身につける。				
7	【授業テーマ】 理解度確認テストに向けて復習<解説>					15	【授業テーマ】 定期試験フィードバック 美容技術理論①教科書の解説と弱点の振り返り。				
	【到達目標】 人体各部の名称、作業姿勢、シャンプー、美容とデザイン、ヘアカットのポイントを理解する。						【到達目標】 美容技術理論の国家試験出題傾向を中心に理解する。				
8	【授業テーマ】 理解度確認テスト<国家試験出題傾向問題を中心とする>					【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 各章の専門用語を理解して、用具の正しい操作、技術の目的などを確認する。					●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】											
授業出欠、遅刻などの管理指導、忘れ物・授業内ルールの厳守! 昨年から新設された国家試験筆記試験への内容を理解して取り組む。											

講義シラバス												
科目名	保健	必修 選択の別		必修		開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間	
学科	美容師科				コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	2年生				
講師名	森 九重	講師プロフィール	北海道大学獣医学部卒業。東京農工大学農学部獣医学科大学院修士課程修了。北海道家畜保健衛生所。動物病院。塾講師。保健、衛生管理などを担当。									
<b>【授業を通じての到達目標】</b>												
人体全般および皮膚と皮膚付属器官の名称を覚え、その構造とはたらきを学び、美容師として接するお客様の反応や動きを理解できるようにする。国家試験に向けて、ポイントを整理し確認する。												
<b>【学習内容】</b>												
保健のテキストの内容について解説した後(パワーポイント)、テキストにそって演習問題を行い(アクティブラーニング)、確認テストを実施し(小テスト)、振り返りシートを入力する。												
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>						<b>【授業時間外における学習】</b>						
保健(日本理容美容教育センター発行)												
回	授業計画					回	授業計画					
1	<b>【授業テーマ】</b> コンセンサス実習～NASAゲーム 第1編 人体の構造及び機能 第1章 頭部、顔部、頸部の体表解剖学  <b>【到達目標】</b> 授業の進め方を覚える。 身体各部の名称、とくに顔面部の基本的な名称を覚える。					9	<b>【授業テーマ】</b> 第2編 皮膚科学 第1章 皮膚の構造 表皮、真皮、皮下組織の構造、名称とはたらき  <b>【到達目標】</b> 美容の施術において大切な皮膚の構造と名称を覚え、そのはたらきを理解する。					
2	<b>【授業テーマ】</b> 人体学 第2章 骨格系 第3章 筋系 骨の構造と血液の造血作用。筋の種類と特徴、特に表情筋について。  <b>【到達目標】</b> 骨は体を支えるだけでなく、体を保護し、血液をつくることにも関わっていることを覚える。 筋の特徴を理解し、身体運動を行う骨格筋を中心に、とくに表情を作る顔の筋肉に関して学ぶ。					10	<b>【授業テーマ】</b> 皮膚科学 第2章 皮膚付属器官の構造 毛の構造と性質、毛の成長周期、脂腺と汗腺、爪の構造  <b>【到達目標】</b> 美容師が扱う“毛髪”についての基本的な知識を身につけ、脂腺、汗腺、爪の構造とはたらきを覚える。					
3	<b>【授業テーマ】</b> 人体学 第4章 神経系 中枢神経と末梢神経、自律神経と体性神経、交感神経と副交感神経。  <b>【到達目標】</b> 神経は体の動きに関係するとともに、体内諸器官のはたらきを調節していることを理解する。 交感神経と副交感神経のはたらきをしっかりと覚える。					11	<b>【授業テーマ】</b> 皮膚科学 第3章 皮膚の循環器系と神経系 第4章 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 対外保護作用、体温調節作用、皮膚反射、分泌排泄作用  <b>【到達目標】</b> 皮膚が人体を保護しているとともに、生命の維持に大切な役割を果たしていることを理解する。					
4	<b>【授業テーマ】</b> 人体学 第5章 感覚器系 視覚、聴覚、平衡感覚、味覚、嗅覚、皮膚感覚  <b>【到達目標】</b> 五感の情報を集める目や耳、鼻、舌などの感覚器の構造とはたらきを覚える。					12	<b>【授業テーマ】</b> 皮膚科学 第5章 皮膚と皮膚付属器官の保健 皮膚と全身状態、皮膚の水分と脂の状態、皮膚の保護と手入れ  <b>【到達目標】</b> 皮膚の水分とあぶらの状態を理解し、適切な皮膚の手入れについて学ぶ。					
5	<b>【授業テーマ】</b> 人体学 第6章 血液・循環器系 血液の組成とはたらき、心臓や血管の名称とはたらき、血液循環経路  <b>【到達目標】</b> 血液のはたらきを学び、心臓と血管が全身に血液を送っていることを理解し、血液が流れる経路を覚える。					13	<b>【授業テーマ】</b> 皮膚科学 第6章 皮膚と皮膚付属器官の疾患(1) アレルギーについて、カブレなどによる皮膚疾患  <b>【到達目標】</b> 非感染性の皮膚疾患について種類と原因を覚える。					
6	<b>【授業テーマ】</b> 人体学 第6章 血液・循環器系 血液の組成とはたらき、心臓や血管の名称とはたらき、血液循環経路  <b>【到達目標】</b> 血液のはたらきを学び、心臓と血管が全身に血液を送っていることを理解し、血液が流れる経路を覚える。					14	<b>【授業テーマ】</b> 皮膚科学 第6章 皮膚と皮膚付属器官の疾患(2) 細菌、ウイルス、真菌などによる感染性皮膚疾患  <b>【到達目標】</b> 感染性の皮膚疾患について種類と原因を覚える。					
7	<b>【授業テーマ】</b> 人体学 第7章 呼吸器系 人体学 第8章 消化器系 肺の仕組みとガス交換。消化管の仕組みと消化腺のはたらき。  <b>【到達目標】</b> 私たちの体に必要な酸素を取り入れる呼吸器系のはたらきについて理解する。私たちの体の栄養となる食べ物を消化吸収する、消化器系のはたらきについて理解する。					15	<b>【定期試験内容】</b> 保健 第1編 人体の構造及び機能 第1～8章 第2編 皮膚科学 第1～6章 <b>【評価項目とフィードバック】</b> 保健全範囲の内容を理解・習得していることを確認するため、国家試験相当問題を出题する。 国家試験問題に対応する力を身につける。					
8	<b>【授業テーマ】</b> 前期中間チェックテスト 第2編 皮膚科学 第1章 皮膚の構造 表皮、真皮、皮下組織の構造  <b>【到達目標】</b> 人体の構造及び機能 第1～8章を復習し理解する。 第2編皮膚科学について、皮膚の構造のあらましを勉強する。					<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。						
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>												
授業の内容を、一つ一つしっかり理解していく。												

講義シラバス										
科目名	衛生環境		必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科				コース		学年	2年生		
講師名	沖田 史代		講師プロフィール	看護での現場経験を生かし、保健、衛生管理の授業を担当。わかり安い資料を作成し講義を行う。2018年より札幌ベルエポック美容専門学校にて講師をしている。						
【授業を通じての到達目標】										
美容業に携わるものにとって密接な関係がある衛生管理の内容を十分に理解し、知識を習得する										
【学習内容】										
美容師に必要な「公衆衛生・環境衛生」の基礎知識を習得する。「感染症」について理解し知識を習得する。「消毒法」について学び、消毒法の知識を習得する。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】					
教科書(衛生管理) プリント										
回	授業計画				回	授業計画				
1	<b>【授業テーマ】</b> 公衆衛生 意義と課題、欧米・日本の公衆衛生の歩み、歴史について 理容師・美容師と公衆衛生について				9	<b>【授業テーマ】</b> 感染症 空気・飛沫を介して感染する感染症、飲食物を介して感染する感染症について				
	<b>【到達目標】</b> 公衆衛生とは何か、どのように発展してきたのかを学び、我が国の公衆衛生を理解する。理容師・美容師と公衆衛生との関わりを理解する					<b>【到達目標】</b> 感染症の病原体・感染源・感染経路・症状・予防対策について理解し習得する				
2	<b>【授業テーマ】</b> 公衆衛生 保健所と理容業・美容業の関わりについて 母子保健について				10	<b>【授業テーマ】</b> 感染症 血液等を介して感染する感染症、動物・節足動物を介して感染する感染症について				
	<b>【到達目標】</b> 公衆衛生の第1線機関としての役割を担っている保健所と美容業について理解する 母子保健について学び理解する					<b>【到達目標】</b> 感染症の病原体・感染源・感染経路・症状・予防対策について理解し習得する				
3	<b>【授業テーマ】</b> 公衆衛生 成人・高齢者保健、精神保健について				11	<b>【授業テーマ】</b> 衛生管理技術 消毒の歴史や定義、病原微生物の種類などについて 消毒に関係する法律や規定について				
	<b>【到達目標】</b> 成人・高齢者・精神保健について学ぶ。平均寿命、生活習慣病、健康増進、医療・介護保険制度、精神保健などについて理解し習得する					<b>【到達目標】</b> 消毒法の歴史や定義、病原微生物の構造など、消毒を学ぶための基礎知識を理解し「消毒とは何か」ということを学び習得する				
4	<b>【授業テーマ】</b> 環境衛生の概要 衛生環境の目的と意義 空気環境 空気・温度・湿度・気流(風)と健康について				12	<b>【授業テーマ】</b> 衛生管理技術 理学的消毒法、化学的消毒法(殺菌法)の種類や方法について ・ すぐれた消毒法とその実施上の注意について				
	<b>【到達目標】</b> 自然環境要因である空気・温度・湿度・気流と健康の関わりについて理解・習得する					<b>【到達目標】</b> 理学的消毒法・化学消毒法それぞれの具体的な方法と基本的な注意点について理解し習得する				
5	<b>【授業テーマ】</b> 環境衛生 衣服・住居の衛生、上・下水道と廃棄物について				13	<b>【授業テーマ】</b> 衛生管理技術 各種消毒薬、希釈法、希釈液の濃度について				
	<b>【到達目標】</b> 健康で活力のある生活を送るうえで必要不可欠である「衣服・住居」について理解し習得する 上水道・下水道、水の供給と処理事業や廃棄物処理について理解し習得する					<b>【到達目標】</b> 消毒薬の種類、使用方法、器具の使い方を理解し習得する。消毒薬希釈法を習得する				
6	<b>【授業テーマ】</b> 環境衛生 衛生害虫とネズミ、環境保全				14	<b>【授業テーマ】</b> 衛生管理技術 理容所・美容所の消毒、清潔法の実際について				
	<b>【到達目標】</b> さまざまな感染症の原因となる衛生害虫やネズミについての知識を習得する。					<b>【到達目標】</b> 理容・美容の現場で実際に行われている器具の消毒法について理解し習得する。理容師・美容師の手指消毒、清潔保持と清掃など消毒・清潔法の実際について習得する				
7	<b>【授業テーマ】</b> 感染症の総論 感染症と人間の社会生活、人と感染症の関わり、感染症の種類について。微生物の種類・形と大きさ・構造・生活現象、増殖と環境の影響について				15	<b>【定期試験内容】</b> 定期試験 公衆衛生・環境衛生・感染症・衛生管理技術の範囲(衛生管理第1～4編)				
	<b>【到達目標】</b> 公衆衛生学、微生物学などの発達状態を知り、さらに感染症の法律上分類方法を理解し、感染症の体系を習得する。病原微生物について種類・構造・成分などを学び、生活の状態・増殖の仕方・環境の影響などを理解し習得する					<b>【評価項目とフィードバック】</b>				
8	<b>【授業テーマ】</b> 前期中間チェック 公衆衛生・環境衛生の範囲でテスト 感染症 微生物の病原性と人体の感受性、汚染、感染及び発病、免疫と予防接種、感染予防				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										

講義シラバス									
科目名	美容総合 カット	必修 選択の別	選択	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師科			コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	2年生		
講師名	鈴木孝範	講師プロフィール	札幌市内ONTHE代表サロンワークとクリエイション活動を軸に講師活動やイベント開催で後進育成にも力を入れている MILBON DAグランプリ等 5度受賞,WELLA トレンドウィジョ ンジャパンファイナリスト等 その他各種コンテストにおいて数々の受賞歴あり						
【授業を通じての到達目標】 習得した技術でバランスの良いデザインを時間内に完成させる。									
【学習内容】 ベーシックスタイルの応用とセクションの組み合わせでデザイン力の幅を広げる									
【使用教科書・教材・参考図書】 シラバス、カット用具一式、ブロー用具一式、アイロン、ウィック、筆記用具					【授業時間外における学習】 ウィックスタイルの仕上げ等				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 ベーシックスタイルの理解。ロングレイヤーを学ぶ。			9	【授業テーマ】 レディースサロンスタイルを作る コピーカット				
	【到達目標】 ワンレンから引き出すステムと重力によるレイヤー グラの構造を理解する				【到達目標】 サロンスタイルミディのカット&アレンジ 構造を理解する				
2	【授業テーマ】 セイルレイヤーの理解を深める。ミディアムレイヤーを学ぶ。			10	【授業テーマ】 レディースサロンスタイルを作る コピーカット				
	【到達目標】 セイルレイヤー、ミディアムレイヤーでの頭の丸みを理解する				【到達目標】 サロンスタイルボブのカット&アレンジ 構造を理解する				
3	【授業テーマ】 ベーシックカットにおけるアプローチのバリエーションを理解する。			11	【授業テーマ】 ユニセックスサロンスタイルを作る コピーカット				
	【到達目標】 フロントからのアプローチでグラデーションマッシュルームカットを理解しスタイルとして完成させる				【到達目標】 ラウンドレイヤーのカット&アレンジ 構造を理解する				
4	【授業テーマ】 アンダーとオーバーのセクションを理解する。			12	【授業テーマ】 ユニセックスのサロンスタイルを作る コピーカット				
	【到達目標】 グラデーションとレイヤーを組み合わせたスタイルのカットをスタイルとして完成させる				【到達目標】 スクエアレイヤーのカット&アレンジ 構造を理解する				
5	アンダーとオーバーのセクションを理解する。			13	【授業テーマ】 メンズサロンスタイルを作る コピーカット				
	【到達目標】 グラデーションとレイヤーを組み合わせたスタイルのカットをスタイルとして完成させる				【到達目標】 ツブブロックのカット&アレンジ 構造を理解する				
6	アンダーとオーバーのセクションを理解する。			14	【授業テーマ】 カラーとの合同テストでリアルスタイルをカット&カラー				
	【到達目標】 グラデーションとレイヤーを組み合わせたスタイルのカットをスタイルとして完成させる				【到達目標】 課題スタイルの中から選んだものをつくる(チェック項目カットライン フォルム デイテール)				
7	【授業テーマ】 授業で学んだテクニックでオリジナルデザインを作る			15	【定期試験内容】				
	【到達目標】 時間内に施術できるよう工夫し繰り返し練習する。				【評価項目とフィードバック】				
8	【授業テーマ】 前期中間チェック			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
	【到達目標】 セクションを使ったベーシックスタイルの組み合わせで時間内にイメージ通りのデザインを完成させる。								
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業に忘れ物をせず出席する									

講義シラバス

科目名	美容総合(カラー)	必修 選択の別	選択	開講 区分	通年	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師科			コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	2年生		
講師名	ウェルジャパン株式会社 山口 瞬	講師プロフィール	Remii大通勤務。札幌、関東で8ブランド11店舗の美容室を展開しているPDグループのテクニカルディレクターとして札幌エリアの教育責任者を務める。外国人風なカラーや大人かわいいデザインカラーを発信している。Instagram→@y.shun0610						
【授業を通じての到達目標】									
カラー理論の理解、カラーデザインの理解									
【学習内容】									
カラー理論を理解したうえでのブリーチデザインのウィック実習									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
シラバス、カラー用具一式、ブロー用具一式、アイロン、ウィック、筆記用具					ウィックスタイルの仕上げ等				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 カラー理論を理解する			9	【授業テーマ】 ハイライトカラー1 ベース作り				
	【到達目標】 座学でのカラー理論 カラー塗布(基礎)				【到達目標】 ブリーチでのハイライトカラーベース作り				
2	【授業テーマ】 ブリーチ基礎知識を理解する			10	【授業テーマ】 ハイライトカラー2				
	【到達目標】 ブリーチ塗布				【到達目標】 ブリーチでのハイライトカラーベース作り				
3	【授業テーマ】 ブリーチ基礎知識を理解する			11	【授業テーマ】 ハイライトカラー色出し				
	【到達目標】 ブリーチ塗布				【到達目標】 アルカリカラーを使って色出し				
4	【授業テーマ】 アルカリカラーでの色出し			12	【授業テーマ】 定期試験に向けたベース作り				
	【到達目標】 アルカリカラー塗布 色出し				【到達目標】 ブリーチでのベース作り				
5	【授業テーマ】 グラデーションカラー ベース作り			13	【授業テーマ】 定期試験に向けたベース作り 色出し				
	【到達目標】 ブリーチでのグラデーションカラーベース作り				【到達目標】 オンカラーでの色出し				
6	【授業テーマ】 グラデーションカラー ベース作り			14	【授業テーマ】 カットとの合同テストでリアルスタイルをカット&カラー				
	【到達目標】 ブリーチでのグラデーションカラーベース作り				【到達目標】 ブリーチでのベース作り 色出し				
7	【授業テーマ】 グラデーションカラー 色出し			15	【定期試験内容】				
	【到達目標】 アルカリカラーを使ってグラデーションカラーの色出し				【評価項目とフィードバック】				
8	【授業テーマ】 前期中間チェック			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
	【到達目標】 全頭ブリーチorグラデーションどちらかのデザインを時間内にイメージ通り完成させる								
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業に忘れ物をせず必ず出席する									

講義シラバス

科目名	撮影テクニック	必修 選択の別		選択		開講 区分		1S(前期)		授業 形態		実習		総時間数	45	時間	
学科	美容師科					コース	ヘアメイク専攻	学年	2年生								
講師名	小野 恵一	講師プロフィール	(株)カミト Z SALON クリエイティブディレクター ヘアデザイナー+カラリスト+フォトグラファー。資生堂認定カラーインストラクターとして道内各地でセミナー活動中。SHINBIYOなど業界誌にも取り上げられる。フォトグラファーとしても北海道各地で引く手数多の人気を博し、各種フォトコンテストで受賞作品を手がけている														
<b>【授業を通じての到達目標】</b>																	
サロンスタイル からクリエイティブスタイルまで、ヘアスタイリングをフォトに残すことができるようになる																	
<b>【学習内容】</b>																	
撮影に必要なヘアの技術やフォトの知識の習得																	
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>									<b>【授業時間外における学習】</b>								
筆記用具 ドライヤー アイロン各種 色鉛筆 絵の具 など 1回目は筆記用具のみ 2回目以降は授業内で伝えます									業界誌やSNSなどで、ヘアの情報に敏感になること								
回	授業計画																
1	【授業テーマ】4/15 オリエンテーション 今後の授業内容についてのディスカッション フोटデモンストレーション	【到達目標】 この授業の趣旨と今後の進行への理解。	9	【授業テーマ】6/22 クリエーションフォト(地毛)の準備(担当葛西)	【到達目標】 作品制作までの女性像のイメージボードやデッサンの作成												
2	【授業テーマ】4/20 頭の体操	【到達目標】 スタイル100。雑誌を切り抜き、テーマに合わせたコラージュを作成する	10	【授業テーマ】6/29 クリエーションフォト(地毛)の準備	【到達目標】 チームに分かれて、モデル、ヘア、メイクのリハーサル												
3	【授業テーマ】4/27 頭の体操	【到達目標】 音や映像から受けたインスピレーションを絵にする	11	【授業テーマ】7/6 クリエーションフォト(地毛) 撮影1回目	【到達目標】 チームに分かれて、モデル、ヘア、メイクした作品を撮影する												
4	【授業テーマ】5/11 女性像の捉え方(担当葛西)	【到達目標】 ファッションや顔立ちから女性像を4象限に分類する	12	【授業テーマ】7/13 クリエーションフォト(地毛) 撮影2回目	【到達目標】 チームに分かれて、モデル、ヘア、メイクした作品を撮影する												
5	【授業テーマ】5/18 サロンスタイル(担当葛西)	【到達目標】 ヘアスタイリングとフォト練習。3次元と2次元の違いを実感する。	13	【授業テーマ】7/20 クリエーションフォト(地毛) 撮影3回目	【到達目標】 チームに分かれて、モデル、ヘア、メイクした作品を撮影する												
6	【授業テーマ】5/25 サロンスタイル(担当葛西)	【到達目標】 スタイリングをしてフォト(天候により室内、屋外で撮影)□ □	14	【授業テーマ】8/17 クリエーションフォト(地毛)	【到達目標】 出来上がった作品の発表とディスカッション												
7	【授業テーマ】6/1 サロンスタイル	【到達目標】 スタイリングをしてフォト(天候により室内、屋外で撮影)	15	【定期試験内容】8/24 JOINT	【評価項目とフィードバック】												
8	【授業テーマ】6/15 クリエーションフォト(地毛)の準備(担当葛西)	【到達目標】 編み込み、ハリガネ、アイロン、ワッフルなどのテクニック	<b>【成績評価の方法と基準】</b>														
			●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)														
			●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。														
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>																	
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導																	

講義シラバス									
科目名	関係法規	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	石野 紀子	講師プロフィール	札幌市内中学校の教員を経て本校で美容師国家試験対策の筆記科目、通信スクーリング、ヘアスタイル画、デッサン等の授業を担当している。学生技術大会のデッサン(ヘアスタイル)画を毎年全国大会に導いている。また札幌ベルエポックの黒板アートを手掛けるデッサンのスペシャリストである。						
【授業を通じての到達目標】									
美容に関する関係法規制度を学び、社会において法が必要とされる理由と法の特徴を理解する。関係法規制度が美容師国家試験の必修科目である事を理解し国家試験問題の意図を読み取り、解けるようにする。									
【学習内容】									
法制度の概要、衛生行政、美容師法、関連法規について理解する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
教科書・プリント					国家試験合格の為、新聞、ネット等のニュースで世の中の動き、衛生に関する事柄				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 法とは何か。国会・内閣・地方自治体の違いを理解する			9	【授業テーマ】 美容師に対する行政処分、司法処分について				
	【到達目標】 社会生活における法の成り立ち、役割、種類等について理解し美容師が社会で働く為に必要なルールを知る				【到達目標】 美容師に対する業務停止処分、免許取消処分、罰金の内容を学び理解する				
2	【授業テーマ】 衛生法規の概要、分類について			10	【授業テーマ】 管理美容師の規定について				
	【到達目標】 衛生法規が公衆衛生の確保及び向上の為に不可欠である事を知り、美容師法の衛生法規全体の中での位置づけを理解する。				【到達目標】 管理美容師の資格、職務、必要とする美容所について学び理解する				
3	【授業テーマ】 厚生労働省、都道府県及び市町村の役割について			11	【授業テーマ】 美容所の開設者、開設について				
	【到達目標】 美容業に関係の深い一般衛生行政に関する機関である厚生労働省について理解を深め都道府県、市町村との関わりを知る				【到達目標】 美容所の開設者、開設に必要な届出について。届出事項、施設の検査確認について学び、理解する。				
4	【授業テーマ】 保健所の役割と機構について			12	【授業テーマ】 美容所以外の美容の業について				
	【到達目標】 保健所の役割、地域保健法、保健所設置場所について学び美容業との関係を理解する。				【到達目標】 美容所以外の美容の業の禁止、特別な事情がある場合の業務について学び理解する				
5	【授業テーマ】 美容師法の目的、仕組み、規制の形態について			13	【授業テーマ】 立ち入り検査と環境衛生監視員				
	【到達目標】 美容師法の成り立ち、用語の定義、美容とは何かを学び理解を深める				【到達目標】 美容所の立ち入り検査の内容、立ち入り検査を行う環境衛生監視員の役割について学び理解する				
6	【授業テーマ】 美容師養成施設、美容所について			14	【授業テーマ】 罰則・関連法規について				
	【到達目標】 美容師養成施設とは。必須科目、美容所の定義について学び理解する				【到達目標】 美容師法の罰則(罰金)について種類と内容を学ぶ。美容業に関係する法規について美容師法と絡めながら理解する				
7	【授業テーマ】 美容師試験・美容師の義務について			15	【定期試験内容】 関係法規制度の教科書内容全般について出題する				
	【到達目標】 美容師試験の概要、受験、美容師免許の登録について学び理解する美容師の義務である衛生上必要な措置について内容を学び理解する				【評価項目とフィードバック】 国家試験科目として関係法規の基礎知識を身につけ、読解力と応用力を養う				
8	【授業テーマ】 関係法規教科書 前編内容について中間チェック			【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 教科書前編の内容を理解しているか			●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たったの心構え・留意点】									
出席・遅刻/忘れ物、授業に取り組む姿勢									

講義シラバス

科目名	シャンプー&スタイリング	必修 選択の別	必修	開講 区分	通年	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師科			コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	2年生		
講師名	ウェルジャパン株式会社	講師プロフィール	札幌、関東で8ブランド11店舗の美容室を展開しているPDグループ。お客様を満足させるシャンプー技術を学生に指導。就職してすぐに活躍できるシャンプー技術の講義を行う。						
【授業を通じての到達目標】 美容師としての基本を理解し、就職後即戦力として業界で活躍出来る為の学びを得る。									
【学習内容】 シャンプー、マッサージなどリラクゼーションを中心に、ブロー、スタイリングなど基本～応用まで学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】 シャンプー、ブロー用具一式、シラバス、シャンプーマニュアル					【授業時間外における学習】				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 シャンプーの基本を理解する			9	【授業テーマ】 サイド、バックを交代して、シャンプー工程を覚える				
	【到達目標】 シラバス確認、シャンプーマニュアルの説明、サイドシャンプー、バックシャンプーのデモンストレーションをしっかりと見て理解を深める。				【到達目標】 相モデルでマニュアルを見ながら一連の流れを一つ一つしっかり理解しながら進める。				
2	【授業テーマ】 サイド、バックに分かれてシャンプー工程を覚える。			10	【授業テーマ】 シャンプー工程を覚える。				
	【到達目標】 相モデルでマニュアルを見ながら一連の流れを一つ一つしっかり理解しながら進める。				【到達目標】 相モデルでシャンプー～マッサージを30分ずつで行う。あいだでデモンストレーションを行う。				
3	【授業テーマ】 シャンプー工程を覚える。			11	【授業テーマ】 シャンプー工程を覚える。				
	【到達目標】 相モデルでシャンプー～マッサージを30分ずつで行う。あいだでデモンストレーションを行う。				【到達目標】 相モデルでシャンプー～マッサージを30分ずつで行う。あいだでデモンストレーションを行う。				
4	【授業テーマ】 シャンプー工程を覚える。			12	【授業テーマ】 シャンプー～仕上げまでを行う。				
	【到達目標】 相モデルでシャンプー～マッサージを30分ずつで行う。あいだでデモンストレーションを行う。				【到達目標】 シャンプー～仕上げまでを35分で行う。				
5	【授業テーマ】 シャンプー～仕上げまでを行う。			13	【授業テーマ】 シャンプー～仕上げまでを行う。				
	【到達目標】 シャンプー～仕上げまでを35分で行う。				【到達目標】 シャンプー～仕上げまでを35分で行う。				
6	【授業テーマ】 シャンプー～仕上げまでを行う。			14	【授業テーマ】 シャンプー～仕上げまでを行う。				
	【到達目標】 シャンプー～仕上げまでを35分で行う。				【到達目標】 シャンプー～仕上げまでを35分で行う。				
7	【授業テーマ】 シャンプー～仕上げまでを行う。			15	【定期試験内容】 シャンプー～仕上げまでを時間内でキレイに仕上げる。				
	【到達目標】 シャンプー～仕上げまでを35分で行う。				【評価項目とフィードバック】 シャンプー、マッサージ工程をしっかりと理解し、仕上げもスタイリングまでしっかり出来ているかを評価				
8	【授業テーマ】 前期中間チェック			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
	【到達目標】 シャンプー～仕上げまでを時間内でキレイに仕上げる。								
【履修に当たったの心構え・留意点】 シャンプーは基本の技術になり、しっかりと気持ちを込めたシャンプーが出来るように心掛ける。									